

有限会社クレドシステム

ライセンス番号：L2010001344

医療受診者用問診システム

【技術分野】

情報・通信、その他（医療）

【特許番号/公開番号】

特許第 4228352 号

【利用分野・適用製品】

医療受診者用問診システム

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【事業化情報】

実施実績 【有】 許諾実績 【有】

【目的】

医療機関に来院した患者が、診療に先立って、画面タッチ方式による入力手段を用いて、コンピュータの制御に基づき表示される問診のための質問と、それに対応する複数の予想回答を表示させ、患者が該当する回答にタッチして入力し、その後も質問と回答を反復して、患者の病状の正確な申告を問診表の形で容易に作成することができるシステムの提供を目的とする。

【技術概要】

医療受診者用問診システムは、質問と回答を表示できるタッチパネルを具備する。格納されている問診プログラムとしては格子型（マトリックス型）の論理構造を採用し、階層化手法を用いて患部領域ごとに、患部の部位、主訴、主訴関連個別質問、主訴関連共通質問、全患者共通質問の順に、質問文と複数の回答を同一画面に表示する。

選択された回答につき、特定の回答が選択された場合のみの質問の表示命令である所定の記号により、次質問が特定される論理構造を持つ。

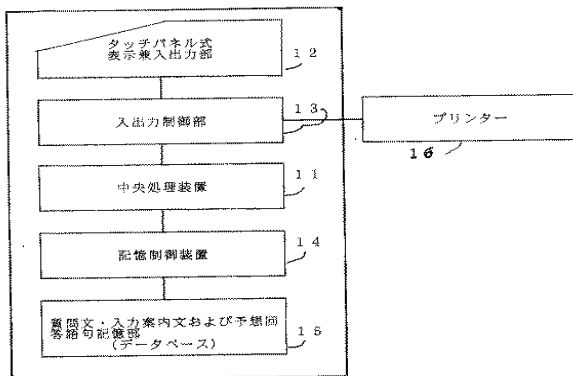
一連の問診質問と対応する複数の予想回答の中から患者が選択タッチした回答を集計し、作成問診データを医療システムに転送し、医師、看護師等の関係者に問診表を利用できるようにする。

【効果】

患者が質問を読み自身の病状を画面上の回答から選択することにより診察前の問診が進行するので、医師や看護師の手を煩わすことなく、患者のコンプレインツを整理した形で受け取れる。

診療開始前、に自動問診を行った結果を、院内医療情報システムに自動伝送することにより、医師が診察時に院内医療情報システムの診療用端末機の画面上で参照することができる。その結果、診察しながら患者の病状を入力することの時間的ロスが解消し、また、初診患者の基本情報の質問を省略できるので、医師の診療上の負荷も軽減される。

【特記事項・図面・その他】



自動問診システムのブロック図

	質問文	全患者対象	回答条件
開始画面	下記のボタンにタッチしてください	○ ○ ○	← 初めて受診 ← 離れて受診中 ← 以前受診した
診療科目	診療科の種類を、数字キーで、棒をタッチしてください	○	
患者性別	患者様ご本人は、男性ですか 女性ですか	○	
患者の年齢	患者様ご本人は、何歳ですか	○	
現在の身長	現在、身長は何センチですか	○	
現在の体重	現在、体重は何キロですか	○	
妊娠の有無	現在、妊娠しているか、またその可能性はありますか	★	← [16歳以上女性]

患者基本データ問診質問画面